

目次

	卷頭言	野谷 文昭	1
	三十周年記念特別講演		
	翻訳せずにはいられない	柴田 元幸	4
	司会・聞き手 野谷 文昭		
	異文化は発想の宝庫	ヤマザキ マリ×野谷 文昭	32
	フランス音楽の歓び	ドビュッシー没後一〇〇年を超えて	青柳いづみこ
			51
論文	『嵐が丘』における情報の流れと巧みな語り手たち	甲斐 清高	71
	先住民寄宿学校制度に関する真実と和解		
	—— D・H・テイラーの『神とインディアン』	室 淳子	83
	「黒衣の道化師」の象徴性	フォークナーのコメディア・デラルテ	梅垣 昌子
	恍惚とニヒリズムの境界	ベルトルッチとドストエフスキー(1)	亀山 郁夫
			109
評論	学園と公園	中野好夫の《シェイクスピアの面白さ》的	高田 康成
	能とシェイクスピア	素人演者の視点	広瀬 徹
	手を巡る断想		福田 真人
			145
			138
			124

テーマ書評 世界をもっと知るために

乾燥地・半乾燥地での「水」——中央アジアを知るための五冊……………	地田 徹朗	160
アイルランドを知るための五冊……………	吉本 美佳	166

コラム

世界 あゆみの夢このゆめ……………		171
学び・遊び……………		172
夢かうつつか……………		177
希望・道……………		185
死・恐れ……………		189

エッセイ 教師と学生を結ぶ

中米エルサルバドルとの出会い——友となり、共に歩む……………	吉見かおる	192
外大生にて候へども……………	鶴飼 尚代	200

書評

『エコリアス 言語の忘却について』……………	高田 康成	205
『シヨスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光』……………	大岩 昌子	207
『まちづくり心理学』……………	横山 陽二	208
『世界教養72のレシピ』……………	近藤 野里	209
『食と文化の世界地図』……………	佐藤都喜子	210

執筆者紹介……………		211
活動記録……………		212
編集後記……………		214